

# いちご通信

リハビリハウスいちごは、アルコールをはじめ、あらゆる依存問題からの回復をめざす本人及び家族の方のための依存症回復施設です。

発行人：特定非営利活動法人  
いちごの会  
〒546-0022  
大阪市東住吉区住道矢田  
3-4-3  
Tel/Fax:06-6769-1517

リハビリハウスいちごは 医療や行政機関・自助グループ・そして地域の方々と連携・協働して、依存の問題を抱える人びとがそこから脱却し、新たな生活と仕事づくりへ向けて仲間と共にリハビリをめざす場です。

特定非営利活動法人いちごの会では「癒し・チャレンジ・エンパワメント」活動を通じて一人ひとりの地域社会での回復生活を見つめ、また、社会の偏見や誤解をなくしていく啓発活動に取り組んでいます。

## 山の辺の道レク



### みんなで古道ハイキングを楽しみました。

4/3(金)は毎年恒例の山の辺の道レクでした。奈良は桜井から天理まで、全長約16kmまで及ぶ古道を、最短17kmのショートコースから完全制覇のフルコースまで、それぞれコースを選択してもらいながら歩きました。



#### (参加された方の感想)

初めての参加で、天理まで完歩しました。上り坂がしんどかったですが、一緒に参加している方々の支えで何とか登り切ることができました。最後まで歩いた時は達成感がすごかったです。天気もよくて、桜もきれいでした。

## いちごの日のイベント

カフェレストでは、毎月15日に「いちごの日」と称し、イベントを行っています(土日祝日の場合別日になります。)

次回開催は5月15日(金)です。畑で収穫した野菜や、自主作品の販売の他、特別企画としてチヂミの販売を企画しています。

お気軽にお越しください。

住所：大阪市阿倍野区播磨町1-4-15

(大阪メトロ西田辺駅より北西へ徒歩11分またはバス停「阪南団地前」より徒歩2分ほど)



## サイクルサポーター業務

これまで大阪市の委託業務として行ってきた放置自転車対策業務ですが、これまでの鶴橋・小路・北巽・南巽駅周辺に加え、4月より十三駅でのお仕事も頂くこととなり、メンバーさん、スタッフとで業務を行っています。

#### (参加されたメンバーさんより)

初めてのお仕事で緊張して不安もあり、立っていることが多いのでしんどいこともあるけど、自転車整理をしている時にありがとうと言われたのがとても嬉しかった。



## 厚生労働省依存症民間団体支援助成事業「リハビリサポートネットワーク連続研修会」

昨年度11月・12月・1月の3カ月に渡り計6回の研修会を国際交流センターにて、2月には尼崎にて3回の研修会を行いました。

各回の研修では、回復施設と自助グループや医療・行政または施設同士の関係・課題・展望等様々なテーマの下、お越しいただいた関連機関の方より話題提供を頂いたり、会場全体でのディスカッションを行ったりとしました。

ご協力頂いた関連機関の方々、足をお運び頂いた方々に感謝を申し上げます。今後の活動に生かしていけたらと思います。



## いちご長居よりお知らせ

これまで地域活動支援センターとして事業を行ってききましたリハビリハウスいちご長居ですが、今年度より就労継続支援B型へと事業変更を致しました。

それに伴い市外の方にもご利用頂けるようになりました。プログラムにも大きな変更はありませんので、これまでと同じように気軽にご利用いただけたらと思います。何卒よろしくお願ひ致します。

## 写真コーナー

メンバーさんが植えて下さったチューリップの花が咲きました



山の辺の道参加のメンバーさんより  
〇〇ちゃんをおもいます・・・



茶話会にて。チョコレートフォンデュでした

# メンバー体験談

## 「アディクション」

失われた時を求めて、少し不自由な身体で過去を振り返っています。思い出せる範囲で書いてみます。幼い頃の自分には話し相手と言えば、鏡に映った自分だけだったと思います。部屋中落書きだらけで遊び相手が居なかった、両親との思い出はほとんど記憶にありません。あるとすれば、良く殴られたことぐらいですね。そう言えば父親が暇な時に良くパチンコ屋に連れてって貰いました。その頃の唯一の遊び場がパチンコ屋でした。床に落ちているパチンコ玉を拾ってはその玉でパチンコをしてました。たぶんまだ幼稚園児の頃でした。父親がパチンコで勝った時は近くのホルモンのお店に連れて行かれてミノが五つ位入った物を一皿くれました。ミノは固いので何時までも「クチャクチャ」と噛んでいました。それだけで一時間くらいは食べていましたね。その間に父親はまたパチンコ店に行きました。そしてまた夜になると両親は稼ぎに出ていき、ひとりボッチになる、そんな日々を過ごしていました。親は愛情の代わりに十円玉一枚を置いていた、何とも言えない生活環境でした、ある日親が休みの日に、寝ている間に財布からお金を盗んでは遊びに行き。見つかったら警察に連れて行かれました。

上野雄司

その頃から警察には良くお世話になっておりました。また周りの知り合いはそんな感じの子供ばかりでろくなことはしてなかったと思います。小学校の頃には日本刀を振り回して遊んでいました。中学生の頃知り合いの子がお酒を呑んで酔っぱらって通学してきました。組長の息子さんで、暴れたので止めに入りましたが止まらない。暫くすると「グググ」と寝息を立てて寝てしまいました。その時に自分はお酒は飲まなかったと思います。その代わりに小学校の頃にはシンナーを覚えしました。トルエンを瓶に詰めたり、爆弾を作って河川敷に持っていき爆発させて遊んでいました。そして高校生の時に覚えたお酒、アルコールは弱いから直ぐに二日酔いかな？次に覚えたのが薬物でになっております。ニス。グラム5000円だったと思います。ある時にはブロンを炭酸水で割って飲んだり、度数が高いウオッカとハルシオンを飲んだりしてました。あの頃はネット上のショップで安定剤が簡単に手に入る時期だったと思います。その結果として左側の麻痺で車椅子の生活になってしまいました。今はだいぶと回復をしています。12のステップ6の中にある「よほど痛い目に合わない限り、その欠点を捨てることが出来ない」とある様に、今は何とか止まっています。これもいちごの皆様のおかげです。話が途切れましたが、これからも「今日一日」を大切に、感謝して仲間と共に生きていきます。

自分は愛媛県柳井川という町に生まれました。家族は父母弟妹の八人です。父は林業をしていました。自分は小さい頃からおじいちゃん子でした。いつも夜になると泊まりに行っていました。小学校に入ると、おじいちゃんのお酒を買いに行っていました。お酒を買いに行くといつも、「小遣い」といって百円をもらうのが楽しみでした。自分の父もお酒が好きでした。父母は仕事に行くのが早いので自分がいつも子どもの面倒をよく見ていました。小学校六年生の頃から食事のこともしていました。今自分がこうやって何でも出来るのは小さい頃に何でもやってきたからだと思います。自分は小学校、中学校生活を暮らしてきました。学校で一番楽しかったことは六kmの道を歩いて学校に行って部活をやることでした。そして柔道部に入部したのが楽しかったことです。そして、三年生の時夢が叶い全国大会に出場することが出来ました。そして全国大会三位という快挙を成し遂げました。団体戦は優勝でした。とても嬉しかったです。これが僕の生活史でした。

話は変わりますが、自分は中学校を卒業すると松山にいるおじの所に就職しました。バブルの頃は仕事もうまくいってました。しかし段々仕事も無くなり、自分はおじの所を辞め大阪に出てきました。そして最初は大工の仕事に就きました。しかし土木の仕事も辞め建築関係の仕事に就きました。そしてとび職を八年間やって来ました。しかし、この会社も潰れ、自分は生活保護を受けるようになりました。そして生活を自分でやっていくようにと和歌山の紀ノ川寮という施設で一年間生活をしていました。

松岡安弘

そして一年間色んな事を勉強して伊丹に帰ってきて一人暮らしが始まりました。でも、いざ一人で暮らしてみると毎日暇な時間ばかりでした。そしてお酒を飲む毎日でした。最初の頃は晩酌だけでした。しかし段々日が経つにつれ、朝昼夜と飲むようになり、体を壊し一般病院の入退院の繰り返しでした。三度の入院の時、医師が来て「松岡さん、アルコール専門病院を探しますので、そこに入院しましょうか」と言われました。そして病院が見つかり役所の人と平成23年12月25日新生会病院に入院しました。入院したときはごはんもあまり食べられませんでした。でも日が経つにつれ体も段々良くなってきました。そして平成二十四年五月に退院をしました。退院後は伊丹に帰り生活が始まりました。そこから酒を飲まない毎日が始まりました。そして七年間酒を飲まないでいました。しかし、平成31年1月、二度のスリップをしてしまいました。そして二度目の入院をすることになりました。そして新生会に半年間お世話になり二度目の退院をしました。

退院後は、新生会で紹介してもらったリカバリハウスいちごで仕事をするようになりました。最初はここでやっていけるか不安でした。しかし一日一日過ぎていく内に仕事に慣れてきました。そして仲間も出来ました。今では率直に自分から何でも参加するようになりました。そしてスタッフもみんないい人たちばかりです。これからはこのリカバリハウスいちごが僕の居場所と思っています。このリカバリハウスいちごに通ってなければ、お酒に走っていたのだと思います。これからはいちごに通い断酒会にもよく行き色々ないちごの行事に参加していくつもりです。これからも頑張っていくつもりです。

いちごにつながったのは平成29年9月のことでした。当時は新生会病院に入院していて、ケースワーカーさんに紹介されて通所を決めました。

止めたい気持ちじゃなかったわけではないですが、退院しても断酒が続かず、すぐ飲んでしまっていました。いろいろしていたり、眠れなかったりといった問題があり、いちごも行った行かなかったりの状態でした。

10回程入院をくり返し、年齢も40歳にもなって、本気で止めようと思った。まず生活を変えました。それまで一人暮らしをしていたのですが、家で飲んでしまっていたので、いちごのグループ

ホームに入居することにしました。朝からいちごに行ってミーティングや昼食作り、室内共同作業などのプログラムに参加し、週に1回の阿倍野のお弁当を取りに行く仕事にも入っています。断酒会へも月曜から土曜まで回るようになりました。よく行くようになってから、「よく来たね」と声を掛けてもらったりするのが、段々と嬉しくなってきました。

5月より実務者研修を受けていくので、頑張っていきたいと思います。このまま断酒を続けながら、いつかはお金を貯めて車の免許を取りたいと思っています。

Y・K

## 依存症 リカバリー施設

- 大阪**
- ◇リカバリハウスいちご（多機能型事業）
  - ◇サポートセンターいちご（指定相談支援事業）  
〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田 3-4-3 TEL06-6769-1517
  - ◇リカバリハウスいちご長居（就労継続支援B型事業）  
〒558-0004 大阪市住吉区長居東 4-6-15-302 TEL06-6694-4701
  - ◇リカバリハウスいちご女性ユニット（生活訓練事業）  
〒558-0004 大阪市住吉区長居東 4-6-15-402 TEL06-4703-3884
  - ◇カフェレスト苺（就労継続支援B型事業）
  - ◇お弁当ハウス苺（就労継続支援B型事業）  
〒545-0022 大阪市阿倍野区播磨町 1-4-15 TEL06-6628-1121

- ◇グループホームいちご（共同生活援助事業）
- ◇ヘルパーズハウスいちご（居宅介護事業）  
〒558-0004 大阪市住吉区長居東 4-2-7-201 TEL06-4700-3608
- ◇いちごいちえ（生活介護）  
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町 6-1-15 TEL06-7503-8087
- ◇送迎サービスいちご（福祉有償運送事業）
- 兵庫** ◇リカバリハウスいちご尼崎（生活訓練・就労継続支援B型事業）  
〒660-0087 兵庫県尼崎市宮内町 2-85-1 TEL06-7173-6642

《ご本人・ご家族・関係者の皆様、お気軽にお電話ください》